特記仕様書

町道 谷・高畑線　谷１号橋　橋梁補修設計業務

１　業務目的

本業務は、町道 谷・高畑線に架かる谷１号橋の詳細調査および補修設計を行うものである。

令和４年に実施した橋梁点検において、補修すべき変状が確認されており、今回、これらの変状を詳細に調査し、所要の補修を実施するため、見積を行うものである。

【対象橋梁】

橋 梁 名：谷１号橋（たにいちごうきょう）
路 線 名：町道谷・高畑線
形　　式：１径間 RC 床版、重力式橋台２基
橋　　長：４．０ｍ
幅　　員：４．５ｍ
架設年度：１９６５年

２　業務内容

１）業務計画

現地踏査、関連資料の収集・整理の結果に基づき、調査・設計の計画を立案し、業務計画書として取りまとめる。

２）現地調査

現地にて、外観目視点検や各種調査、試験を実施し、損傷の寸法や鉄筋の位置等を詳細に把握する。また、設計に必要とされる橋梁の構造寸法について、補足採寸する。

３）データ整理・損傷図作成

現況調査で得られたデータを整理し、橋梁の損傷図を作成する。

４）原因推定・健全度評価

調査の結果を基に劣化の原因および今後の劣化を推定し、構造物の健全度を評価する。

５）補修箇所の抽出・補修工法選定

原因推定、健全度評価から補修の要否を判定し、補修箇所の抽出を行う。抽出した箇所について、構造特性・施工性・経済性・維持管理等の観点から技術的特徴、課題を整理し、比較検討のうえ最適な対策工法を選定する。

６）施工計画

施工時における供用条件、施工順序、施工方法、仮設備計画など工事費積算にあたって必要な計画書を作成する。

７）補修図面作成・数量計算

工事実施用図面（一般図・構造図等）を作成するとともに、工種毎の数量を算出する。

８）概算工事費算出

補修工事に必要な概算工事費を算出する。また、補修に要する工法の歩掛（公的機関）の有無についても取りまとめる。その際、標準歩掛にない施工歩掛や物価資料にない材料単価については、見積等を収集し積算する。

９）照査

現況調査結果、健全度評価、補修工法選定、施工計画、補修図面作成・数量計算、概算工事費算出について、照査する。

１０）報告書作成

上記の内容について報告書を取りまとめる。

１１）打合せ協議

打合せ協議は、初回、中間（２回）、成果品納品時とする。